



宏友会

# 手稲リハビリテーションセンター 風車のある丘

第21号(2020年3月発刊)



## 目次

- ・今年度の手稲リハビリテーションセンターの取り組み
- ・地域の皆様との交流
- ・もちつき
- ・施設のお食事
- ・体調確認シートのお知らせ

表紙の写真撮影場所：手稲リハビリテーションセンター 写真撮影：広報委員会

# 今年度の手稲リハビリテーションセンターの取り組み

〈2019年度 手稲リハビリテーションセンターの事業計画〉サービスの質の向上

## 【接遇委員会】

手稲リハビリでは重点目標である「サービスの質の向上」を目指し、接遇力の向上に取り組んでいます。

2015年度より「明るい笑顔のある施設を目指す」ため、  
①挨拶②スマイル③言葉遣い④アイコンタクト  
の4つの約束を掲げ、取り組んでおり、

2019年度は特に、アイコンタクト「目線の高さを  
合わせる」ことを意識してきました。今年度も、職員間  
投票を行い、この4つの約束が1番行えている  
職員を選び、表彰しました。

今後も、利用者様・ご家族様とともに明るい笑顔のある  
施設を目指して行きたいと考えています。



## 【災害対策委員会】

昨年起きた胆振東部地震の教訓からマニュアルや、  
備蓄品内容を改めて見直してきました。

備蓄品については札幌市内が停電になると物流が  
ストップしてしまうことを経験した為、これまで3日分  
だった食料や水を4日分備蓄することとしました。

(電気については大きな発電機が設置されています)

これまで実践形式の避難訓練では主に火災を  
想定したものを毎年実施してきましたが、今後は地震を  
想定した訓練も実施できるよう、取り組んで参ります。



〈備蓄食〉

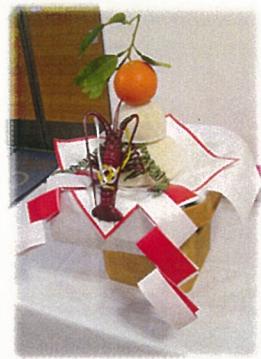
○○○様の施設サービス評価表(期間:平成〇〇年〇月〇日~平成〇〇年〇月〇日)	
担当者 ○○○	作成日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
規定期間	ケアプランの達成状況
大きなケガのリスクを 絶対できる	ペドの腰痛について少し、ご主人の体の状態(左肩の左の上に上がっている)を利用 してスムーズで柔軟なコミュニケーションを取っています。またペドからずつ障 らぬためにペド横に看板を設けています。ケアプランの明確化はペドからずつ障 らぬことなく通じています。今後も継続して対応し大きなリスクを回避していきま す。
必要な医療を受けけるこ とに体重を維持するこ とができる	主治医の指示のもと薬剤師が医薬品(点滴アドミンなど)を用意しておらず、患者 さん一人で購入しておられます。またお風呂は月5回のペースで比較的多く受けられてい ます。今後も体重を維持することができるように対応していきます。
虐待子虐待への対 応することができる	専会室、虐待子虐待への対応はまだできませんでした。虐待子への対応が出来てしま うと専会室がある場合は専会室で対応する事で、専門が施される事などある事でうつむいて います。専会室はするに専門が相手でいるが、時間は専会室から専会室に使ってあります。
【その他】	
・接遇状態は私が壁(玄関から奥まで)なるよう5/15からオフィスを Sloan で開いています。飲み物たばこ代などの「喫煙はまだわからせんが、今後もスムーズに接遇できる ようになりたいです。	
・5/19専門学生の学生が事務訪問に来られ、一緒に会員登録を行ったが、決してうるさい話をされて いました。	



5月9日 胆振公園に移  
動しました。  
午前中は静かにリラ  
ックスされた。午後は  
晴れで活き活き外出を楽し

# もちつき

毎年恒例となっているお餅つきが、12/26と12/27の2日間にわたり開催されました。「よいしょ！！」という皆さんの大きな声援と力強く迫力のある餅つきで、今年も美味しいお餅が出来上りました。つきたてのお餅をお汁粉やお雑煮にして、来年も良い年となることを祈りつつ、皆さんで美味しく頂きました。また、こちらも恒例となっている鏡餅作りにも年々腕に磨きがかかり、立派な鏡餅をお供えして、新年を迎えることができました。



## 施設のお食事のご紹介

11/1の施設の開設記念日は日ごろの感謝を込めて、お赤飯にお刺身、茶わん蒸してお祝い。ちょうど11月から解禁となる生ものですが、やはり多くの方が喜んで下さっていました。海鮮ちらしは、今年初の試みで準備に試行錯誤しましたが「またやってね。」とのリクエストもあり無事楽しんで頂けたようでした。施設の給食を日々作って下さっている日清医療食品さんの企画「わっぱ飯」は、ご飯の上にほたて、鮭、錦糸卵やしば漬けと、和の懐かしさの中に豪華さもあるご当地駅弁メニューでした。さらに吉野家・モスバーガーとのコラボレーションで外食気分を楽しんで頂く企画は、あまり食べ慣れないのではとの心配も少しありましたが、予想以上に喜んで頂くことができ2度の実施となっています。その他にはクリスマスは洋風に、ピラフとハンバーグ、年末年始は年越しそば、おせち料理とお刺身、冬の定番にはお鍋、節分には恵方巻など、お馴染みと目新しさを織り交ぜてのお食事を楽しんで頂くことができました。今後も皆様に美味しいと喜んで頂けるようなお食事をお届けできるよう工夫して参ります。



<恵方巻>



<鍋の日>



<クリスマス>



<開設記念日>



<海鮮ちらし>



<わっぱ飯>



<吉野家の牛丼>



## 地域の皆様との交流

【職場体験の受け入れ】近隣の宮丘小学校(6年生)と宮の丘中学校(2年生)の職場体験の受け入れを行いました。



利用者様との交流や、介護ロボット体験等を通して施設での利用者様の生活や介護職員についてなど、少しでも知ってもらえる機会になったと思います。

12/20 宮丘小学校5年生の総合授業の中で「施設での利用者様の生活や活動について」の講話をさせて頂きました。その講話をもとに生徒さんたちが授業の中で「利用者様が楽しんでもらえる活動」を考え、2/17 当施設にて利用者様とカード遊びや紙芝居、踊りを披露してくれました。利用者様と生徒さんとの交流を通し、笑顔の多い楽しい時間を過ごすことができました。



## 【宮の沢町内会 豆まき】

2/1 地域交流の一環として、毎年宮の沢会館で開かれる節分のお手伝いに行ってきました。会館では子供たちが集まり鬼の面を作ります。それが完成したら、いよいよ豆まき。そこで私たちの出番です！今年の鬼は手稲リハビリの職員2名で行いました。元気いっぱいの子供たちに負けないよう鬼も頑張りましたが…子供達のパワーに負けてしました。宮の沢地区の皆様の悪い気を吹き飛ばせた1日でした。



## 体調確認シートのお知らせ



昨年11月より、インフルエンザ・ノロウイルス等の感染予防対策として、外出・外泊時の体調確認シートのご記入をお願いしていましたが、4月をもちまして終了となります。ご家族の皆様ご理解・ご協力を頂きまして、ありがとうございました。

※感染症の流行が長引く場合は、記入の延長をお願いすることができます。